



2025年3月期第2四半期（中間期） 決算説明資料

2024年10月31日

株式会社セゾンテクノロジー
(東証スタンダード市場：9640)

アジェンダ

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）決算ハイライト
2. 2025年3月期戦略と取組状況
3. 2025年3月期通期業績予想

Appendix.

2025年3月期第2四半期（中間期）決算ハイライト

決算概要

連結（単位：百万円）	2025年3月期中間期			前年同期比較	
	実績	修正予想 2024/9/18	当初予想 2024/5/10	実績	増減率
売上高	11,591	11,500	12,500	11,998	▲3.4%
営業利益	907	800	900	98	823.4%
経常利益	911	800	900	121	652.0%
親会社株主に帰属する 中間純損益	597	500	600	▲14	—

概況

- ・ 売上高は、フィナンシャルITサービス事業におけるシステム開発案件の減少等により減収
- ・ 営業利益は、前中間連結会計期間に受注損失引当金を計上しており、当中間連結会計期間においては受注損失等の臨時的要因は発生していないこと等により増益
- ・ 営業外費用に投資事業組合運用損等を計上した一方、営業外収益に受取利息及び違約金収入等を計上

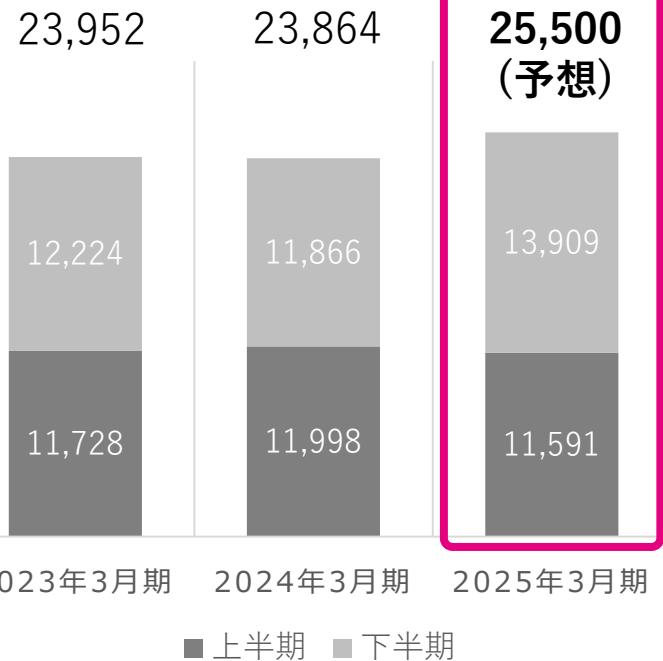
セグメント別売上高・営業利益

(2025年3月期中間期)

連結（単位：百万円）	売上高		営業利益	
	実績	前年同期差	実績	前年同期差
HULFT事業	4,813	▲101	2,169	+76
データプラットフォーム事業	1,204	▲121	▲1,355	▲323
流通ITサービス事業	1,625	+162	▲62	+1,235
フィナンシャルITサービス事業	3,948	▲346	155	▲179
合計	11,591	▲406	907	809

連結売上高

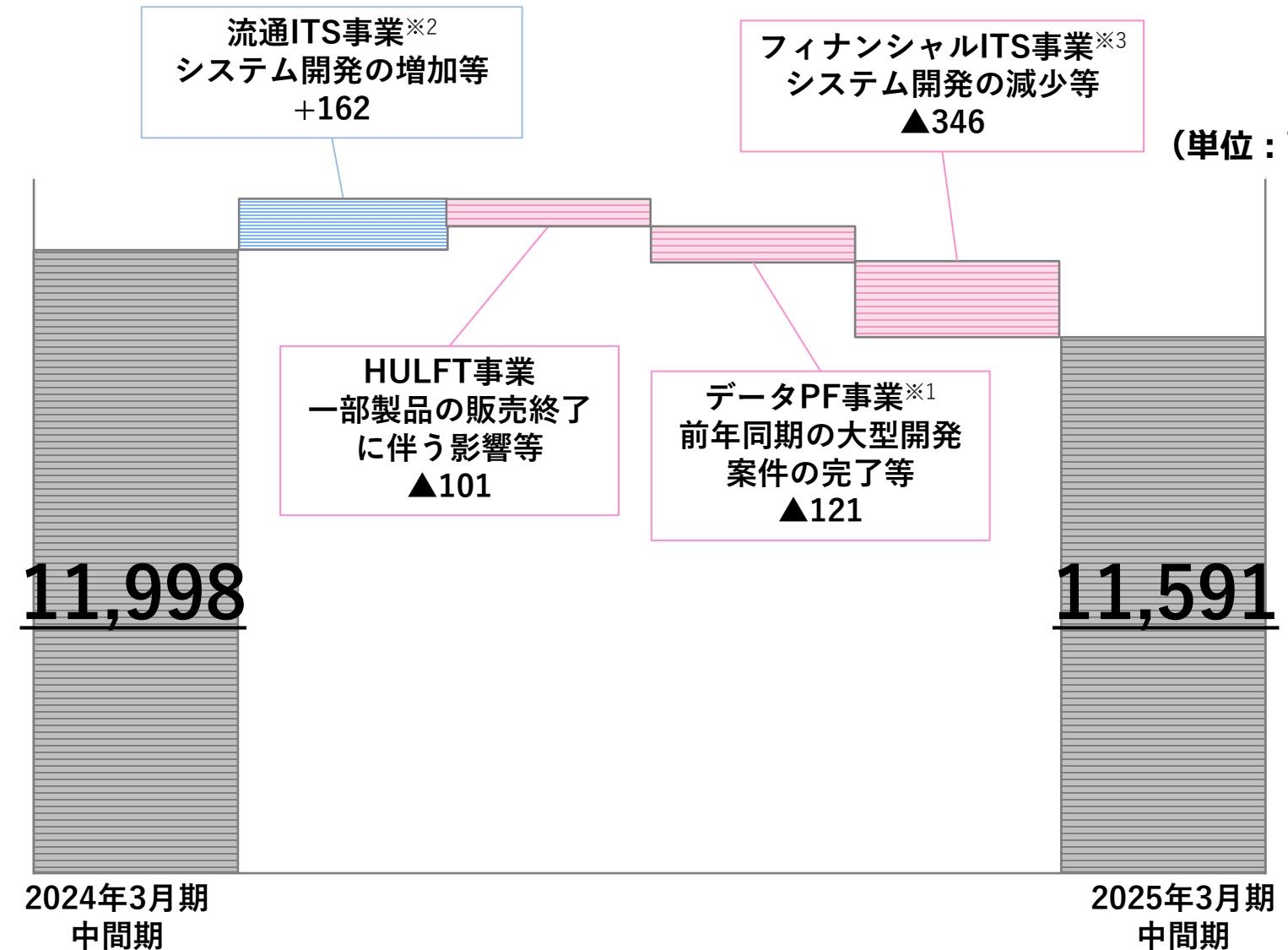
連結売上高推移



流通ITS事業※2
システム開発の増加等
+162

フィナンシャルITS事業※3
システム開発の減少等
▲346

(単位：百万円)



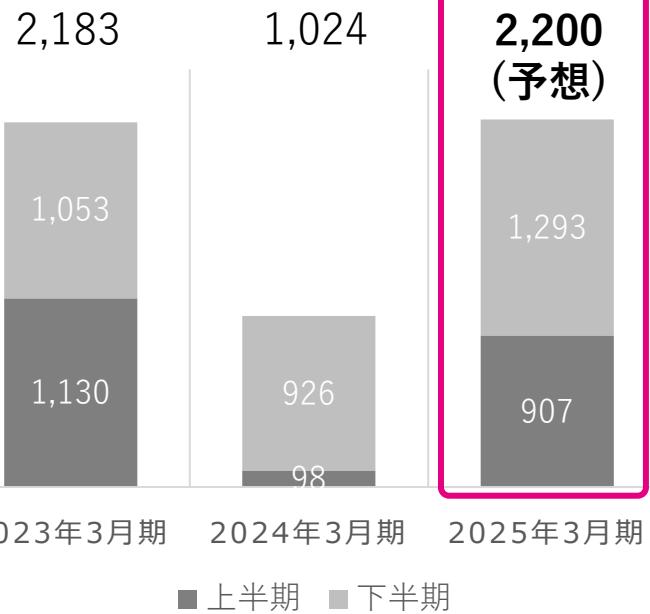
※1.データプラットフォーム事業

※2.流通ITサービス事業

※3.フィナンシャルITサービス事業

連結営業利益

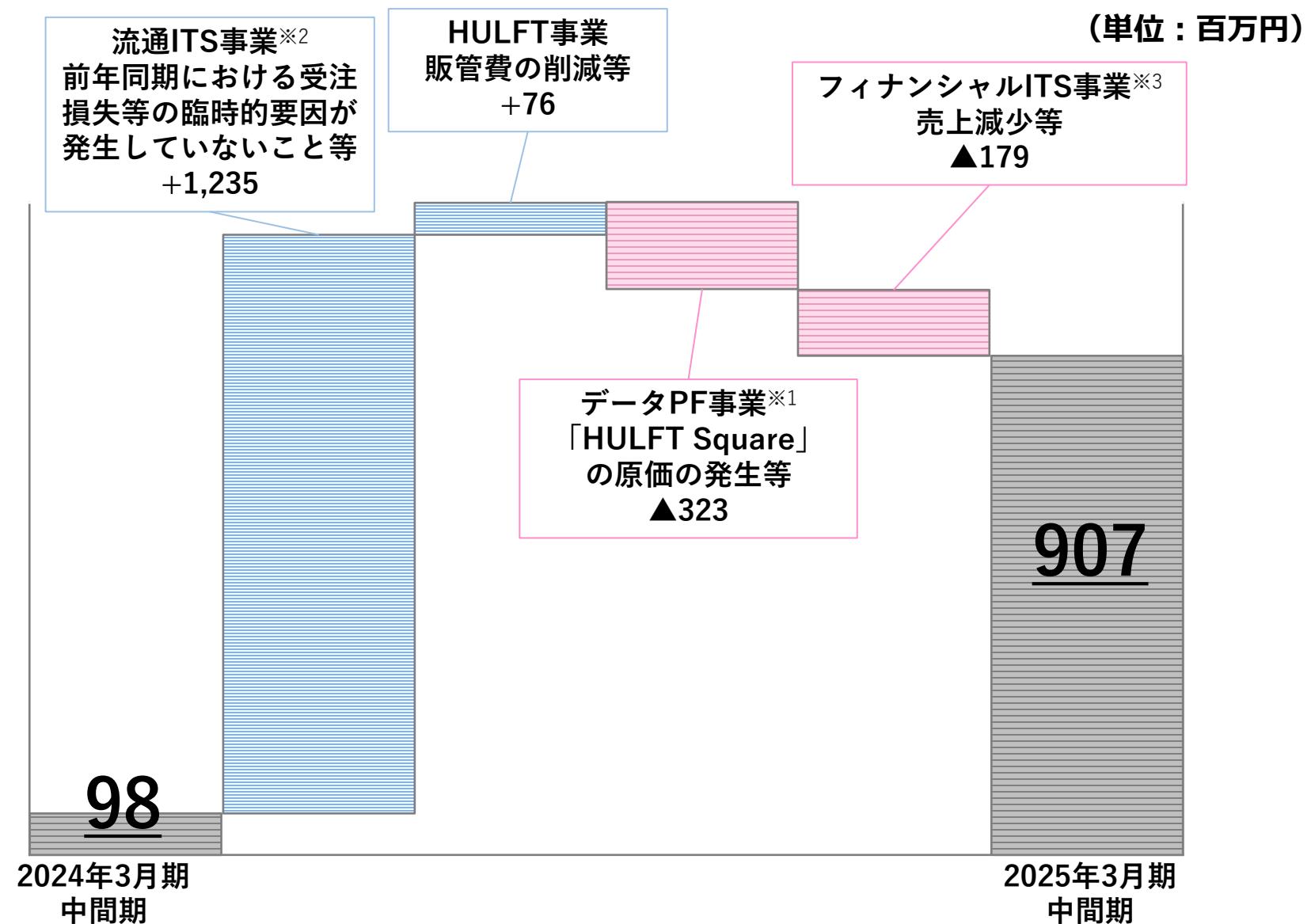
連結営業利益推移



※1.データプラットフォーム事業

※2.流通ITサービス事業

※3.フィナンシャルITサービス事業



連結貸借対照表

連結 (単位：百万円)	2025年3月期 中間期	2024年3月期との比較		
		実績	増減額	増減率
流動資産	16,579	18,059	▲1,479	▲8.2%
固定資産	4,856	4,636	+219	+4.7%
資産合計	21,436	22,696	▲1,260	▲5.6%
流動負債	7,028	8,063	▲1,035	▲12.8%
固定負債	419	412	+7	+1.7%
負債合計	7,447	8,476	▲1,028	▲12.1%
純資産合計	13,988	14,220	▲231	▲1.6%
負債・純資産合計	21,436	22,696	▲1,260	▲5.6%
自己資本比率	65.3%	62.7%	+2.6P	

主な 増減要因

- 流動資産は、現金及び預金の減少等により減少
- 固定資産は、投資有価証券の増加等により増加
- 流動負債は、受注損失引当金の減少等により減少
- 純資産は、中間純利益を計上した一方、配当財源への割当て等により減少

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

当社における資本コストは、CAPMに基づいて計算した株主資本コストはもとより、同業他社のROE水準をベンチマークと意識

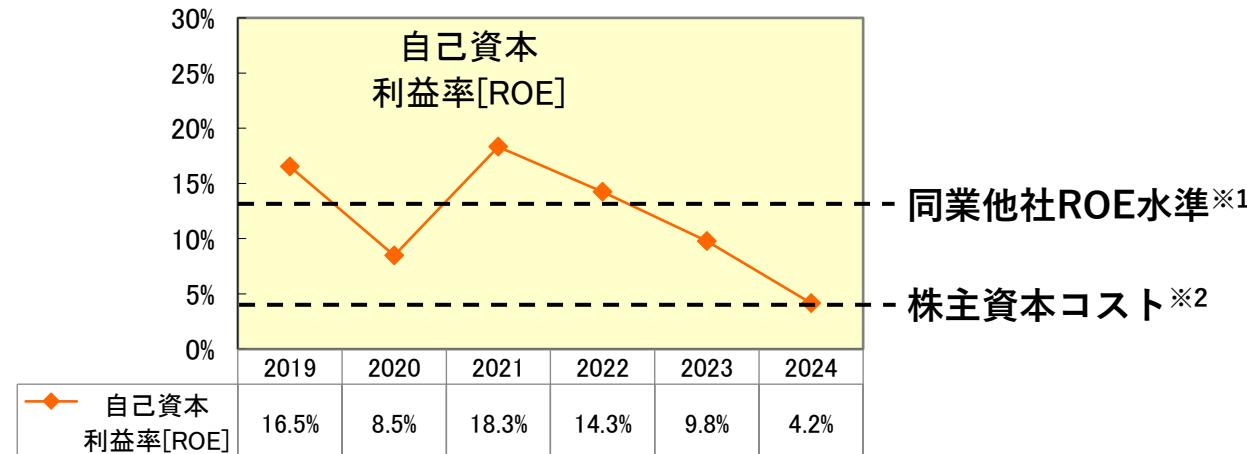
当社は良質なサービスを提供する高収益IT企業として、中長期的にはROE20%の恒常的な計上を目指す。この経営目標達成に向けて、重視する経営指標・目標値を設定

ただし、現在は事業構造の変革期であり、自社製品サービス開発・人的資本等への費用投下により、短期的には利益を押し下げていることから、直近5年間のROEは10%前後を推移

最適資本構成に基づいたバランスシートマネジメントと短期的な利益変動に左右されにくい安定配当を実現するため、配当方針にDOE基準を採用

重視する 経営指標・ 目標値

- ROE 20%
- TSR（株主総利回り）
※目標は同業他社平均
- DOE 10%
- 自己資本比率 50%-75%



※1. 2021年度情報通信業基本調査（経済産業省）より、
ソフトウェア業と情報処理・提供サービス業の平均ROE（当期純利益/純資産）
※2. CAPMに基づいて計算

重視する経営指標

経営指標・目標値

2025年3月期

ROE20%
(自己資本利益率)

10.5%
(通期予想値)

TSR
(株主総利回り)
※2020年3月期末を基準（100%）として評価
※目標値は同業他社平均値

133.6%
(2024年9月末時点)

DOE10%
(自己資本配当率)

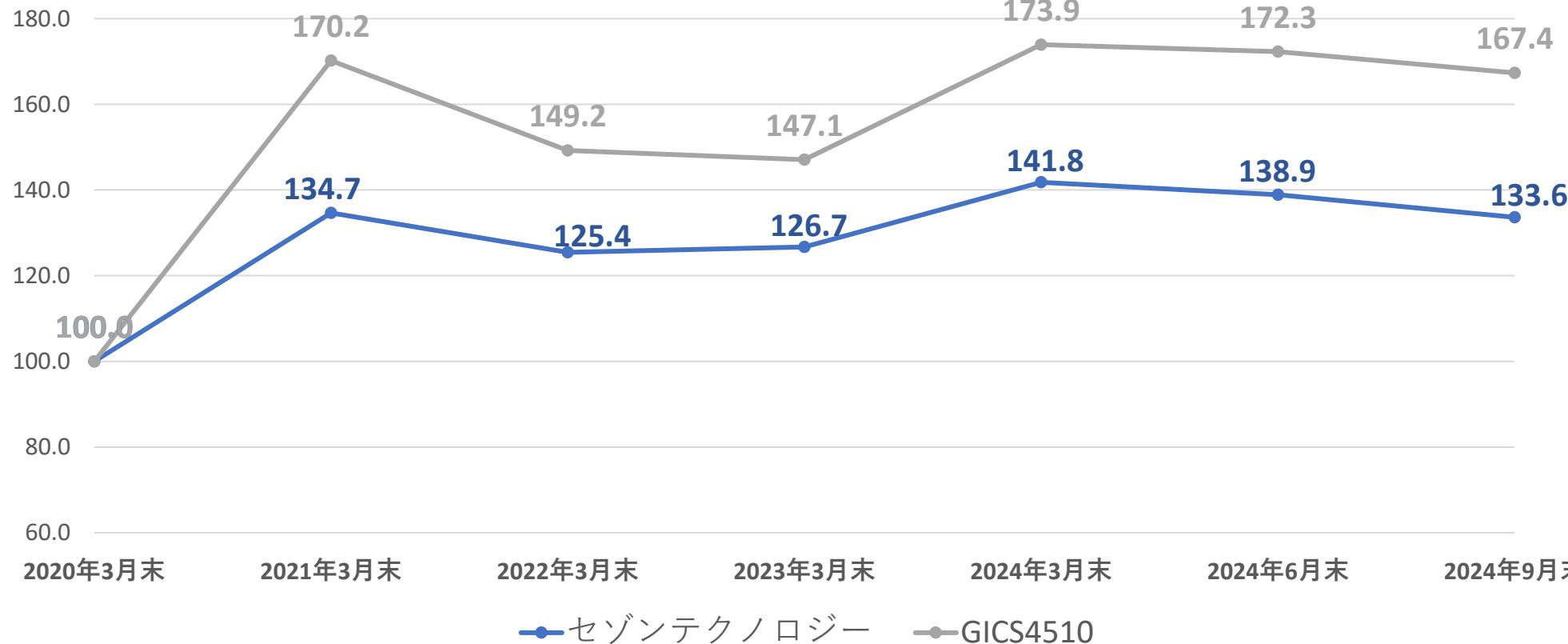
10.2%
(通期予想値)

自己資本比率50-75%

65.3%
(2024年9月末時点)

TSR(Total Shareholders Return)ベンチマーク

TSR比較グラフ（単位：%）



- ・評価期間：2020年3月期末を基準（100%）として評価
- ・比較対象：GICS（世界産業分類基準）産業グループ「4510：ソフトウェア・サービス」約300社

株主、投資家との面談でよくご質問いただくこと

1

2年連続（2023年3月期～2024年3月期）で配当性向100%超だが、問題ないか



- 成長ドライバーと位置付ける「HULFT Square」開発に伴う費用投下、また2024年3月期は受注損失引当金の計上等の臨時の要因により利益を押し下げている。
- 「HULFT Square」開発は継続するが、当期は2024年3月期に比べて利益は改善し、配当性向100%以下を計画している。

2

経営指標の一つに、中長期でROE 20%達成を設定しているがどのように改善していくのか



- 受注損失等の臨時の要因等により、2023年3月期 ROE 9.8%、2024年3月期 ROE 4.2%。当期は10.5%（計画）とする。
- 中長期目標の実現に向けて、受託開発型から製品サービス提供型へ事業シフトを進める。このため、「HULFT」に加えて、「HULFT Square」の拡大により、収益性を高める。

3

「HULFT」製品群の拡大において、現在の主要株主は妥当なのか



- 「HULFT」は、これまで様々なITパートナー企業の販売チャネルを通じてお客様に導入いただくことで拡大してきた。
- そのような製品特性等から、特定のIT企業が株主になるより、現在のクレディセゾン社、メルコグループ社のような事業会社が主要株主の方が、お客様も安心して製品をご利用いただけるものと考えている。

4

フィナンシャルITS事業、流通ITS事業は減収傾向だが、今後どうなるか



- 2つは受託開発型のビジネスであり、お客様のIT投資方針に強く影響を受けるため、今後の業績見通しをお伝えすることは難しい。
- 当社は、「HULFT」製品群等自社サービスを活用したデータ連携ビジネスへの事業シフトを進めている。

5

データ連携ビジネスの今後の拡大見通しを示してほしい

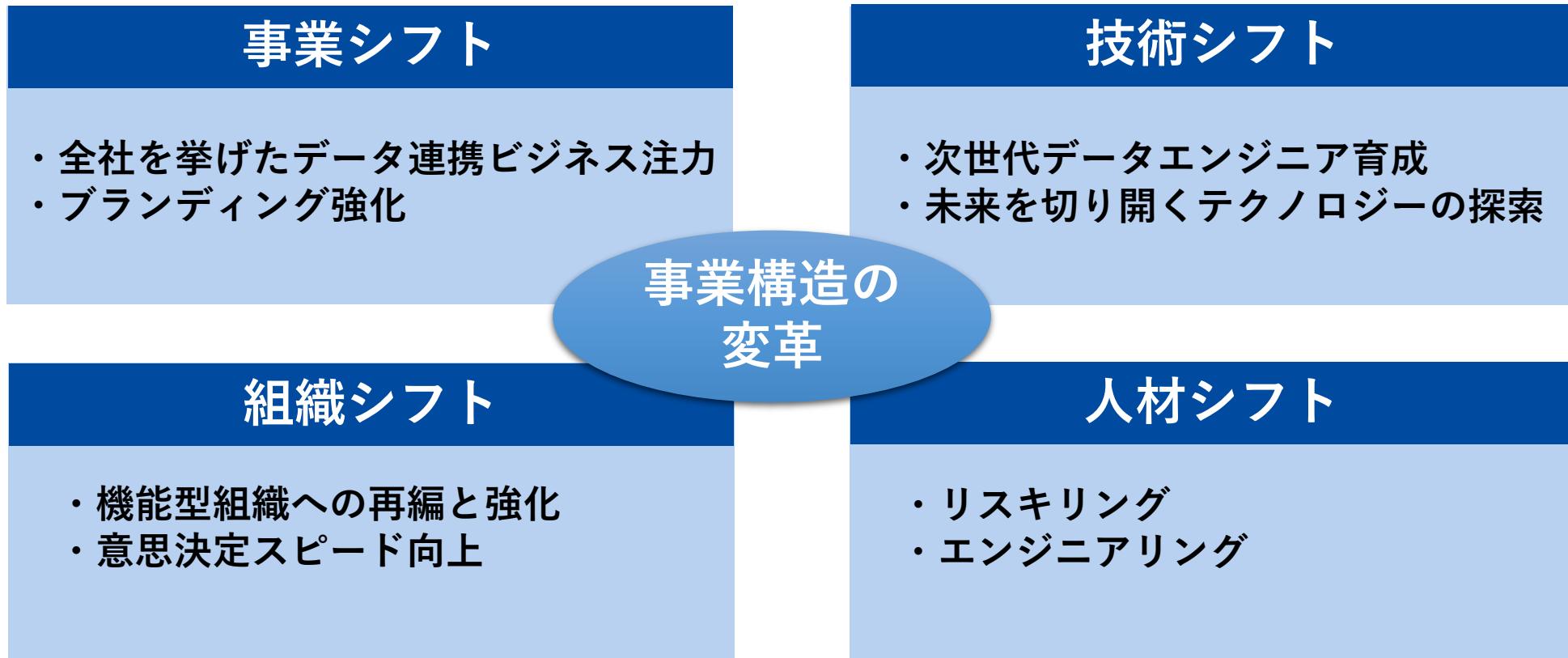


- 製品サービスとしての「HULFT Square」、その「HULFT Square」を活用いただくための「データインテグレーションサービス（以下、DIサービス）」の拡大を通じて、データ連携ビジネス比率を伸ばしていく。
- 「HULFT Square」は、製品機能を適宜拡張し、着実にお客様基盤を広げ始めている。「DIサービス」は、受託開発に携わっていた人材リソースのリスクリング・配置転換を通じてサービス拡大に努める。

2025年3月期戦略と取組状況

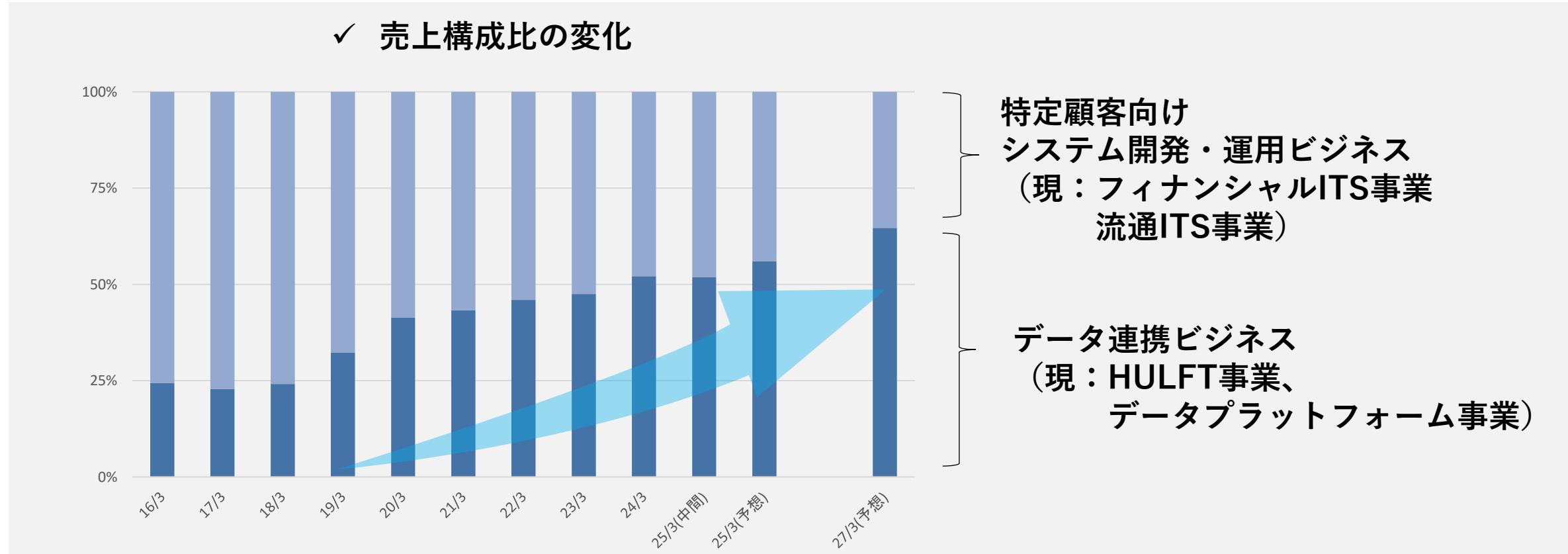
事業戦略「4つのシフト」

●事業戦略として「4つのシフト」を継続



事業シフト×技術シフト

- 足元（2025年3月中旬期）のデータ連携ビジネス比率は51.9%まで成長
- 引き続き全社を挙げたデータ連携ビジネス拡大を継続

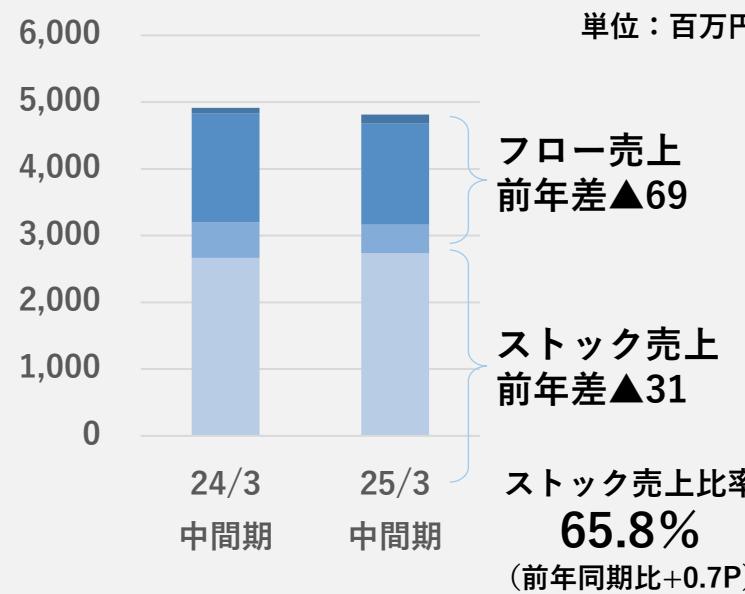


事業シフト×技術シフト

- ストック売上比率65.8%となり、安定した収益性を確保
- レガシーシステム更改の大型案件獲得やDXの後押し等により、「HULFT」、「DataSpider Servista」のライセンス新規出荷も好調

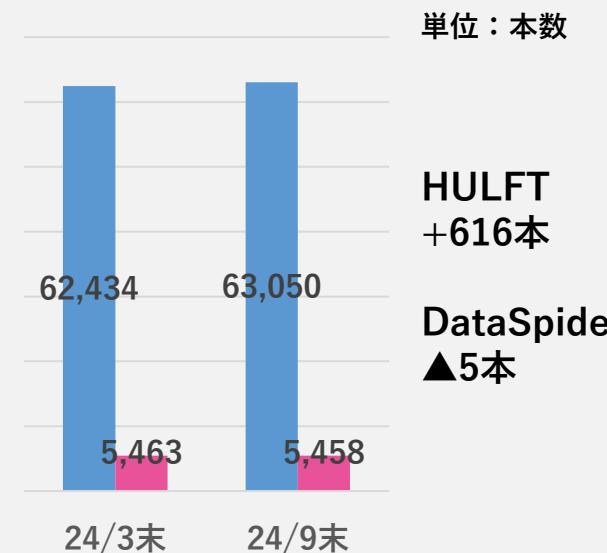
✓ HULFT事業売上構成

■ ProfessionalService ■ License
■ Servise ■ Support



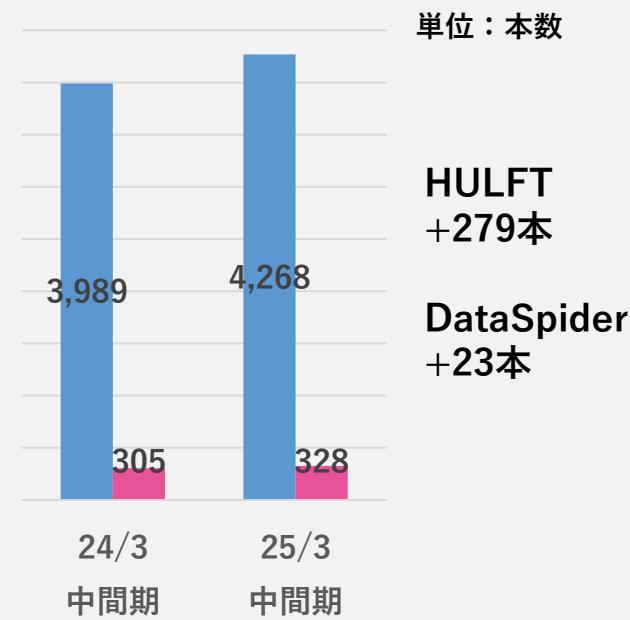
✓ サポートサービス契約本数

■ HULFT ■ DataSpider Servista



✓ ライセンス新規出荷本数

■ HULFT ■ DataSpider Servista



事業シフト×技術シフト

●HULFT Square導入事例（弊社イベントご登壇企業様）

株式会社セブン銀行

株式会社BEAMS

株式会社佐賀銀行

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス



最新のツールを使いまくる

セブン銀行

ビジネス理解 課題設定 分析計画 → データ収集 → データ整形 特微量設計 → モデル (AI) 構築 → 評価 (POC・本番検証) → 本格運用

Power BI, HULFT SQUARE, Python, R, databricks, Microsoft Azure, Azure Logic Apps, Paxata, DataRobot, dotData, DAvinCI LABS, SYNTHO, Causal AI, dbt, ROBUST INTELLIGENCE

技術・ツールは常に進化 独自性あるものは積極試用・活用

Copyright © Seven Bank,Ltd. All Rights Reserved. 24

株式会社セブン銀行 講演

データ連携内製化のリアル：現場が語る成功の秘訣と教訓

石田 雄大 氏 株式会社BEAMS ITシステム本部 IT開発部／部長

セゾンテクノロジー HULFT Technology Days 2024

前提となる概要

Before (2017-2023)
After (2023-)

・1日あたり30の対向先と280ファイルを連携
・開発担当5名で開発から運用までを内製

Copyright © 2024 BEAMS Co., Ltd. All Rights Reserved.

株式会社BEAMS 講演

セゾンテクノロジー HULFT Technology Days 2024

分断を越境するためのリーンなEAIのススメ

吉村 隆一郎 氏 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 総合企画室／課長

POLA ORBIS HOLDINGS INC.

2.リーンとEAIを使った越境

- 「HULFT Square」を以下の点で評価し、EAIのためのデータ連携基盤として採用
 - 従量課金の明確さ
 - ミニマムでのコストが計算しやすい
 - スケールも縮小も両面でコストを見積もりやすい
- コネクターの豊富さ
 - 現状だけでなく、将来的な拡張性の高さ（プロダクトロードマップの開示）
- セキュリティ
 - 人事情報や将来的なデータ分析を視野にいれても安心出来るセキュリティ対策

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 講演

事業シフト×技術シフト

メジャー テクノロジー イベントに出展し、
世界各国の人びとにアピール



アシスト

SCSK

NTT DATA
Trusted Global Innovator

NDD
株式会社
エヌデーター

大塚商会



伊藤忠テクノソリューションズグループ
CTC SP

NOS 日本オフィスシステム株式会社

TECHVAN

Canon
キヤノン ITソリューションズ株式会社

Orchestrating a brighter world
NEC

HITACHI
Inspire the Next
株式会社 日立システムズ

HITACHI
Inspire the Next
◎ 株式会社 日立ソリューションズ

mediaforce

USE
ユー・エス・イー

WorkVision
Creating Value for The Future

| 脱炭素



| 人事・タレントマネジメント



| Multi Network



| マーケティング



Adobe Marketo Engage



Marketing is Science

| 法務・電子契約



| データ分析・活用



| 銀行業務



| TVメタデータ



| 請求業務



| 貿易業務



| EDI



事業シフト×技術シフト

● 「HULFT Square」四半期ごとに着実にリリース



事業シフト×技術シフト

- 「HULFT10」 2024年12月10日リリース予定

“境界線を越えて、進化する。”

クラウド全盛期の時代に合わせたHULFT10へ

クラウドネイティブ

コンテナ環境対応

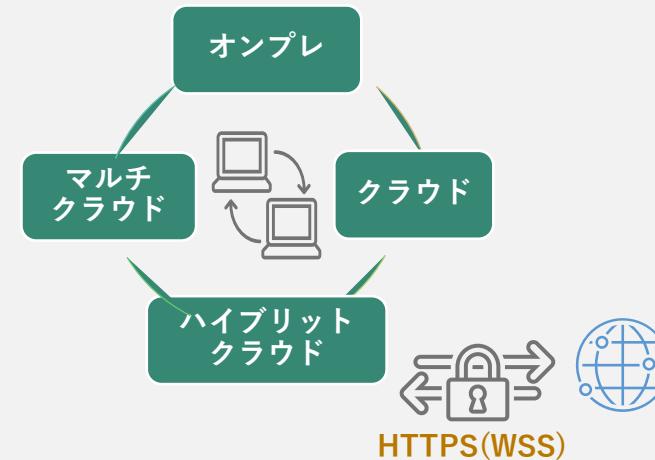


外部アプリケーション連携



インターネット転送

インターネット対応Proxyで、
HULFTと各CloudService間を
セキュアにインターネット転送



Speed&Security追求

HULFT8を超える転送性能

HULFT10 HULFT10

全体処理速度約3倍Up
CPU負荷&圧縮時間約60%削減

業界標準への対応

(FIPS140-2,PCI DSSv4)



※今後のリリース内容も一部含まれております

事業シフト×技術シフト

● 「DataSpider Servista4.5」 2024年11月6日リリース予定

“大企業のデータ連携基盤の中心を担う”

大規模開発・運用で安全・安心にご使用いただけるプロダクトへ

CLI Console

専用のコマンドにより、運用自動化を促進

- マウント・グローバルリソースの接続確認コマンドの追加
- 戻り値の設定



ScriptRunner

運用管理ツールとの親和性を向上、更なる業務自動化

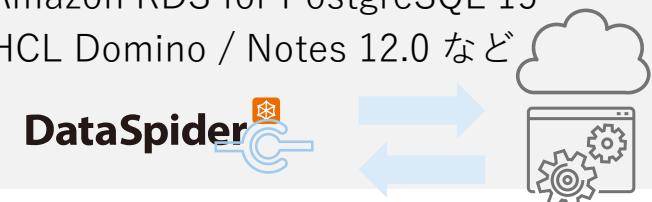
- ScriptRunner実行スクリプト停止要求
- ScriptRunnerのエラー取得



接続先の拡張

様々なデータ連携をサポートするため、接続先を拡張

- SAP S4/HANA Cloud
- PostgreSQL 15
- Amazon Aurora for PostgreSQL 15
- Amazon RDS for PostgreSQL 15
- HCL Domino / Notes 12.0 など



新規OS対応

Red Hat Enterprise Linux 9、Oracle Linux 9、Amazon Linux 2023

事業シフトx技術シフトx人材シフト



北米・欧州におけるAI・SaaS スタートアップとの協業

- ・データ連携分野の知見を提供して成功を支援
- ・先端テクノロジーのプロダクト・サービスへの取り込み

事業シフトx技術シフトx人材シフト

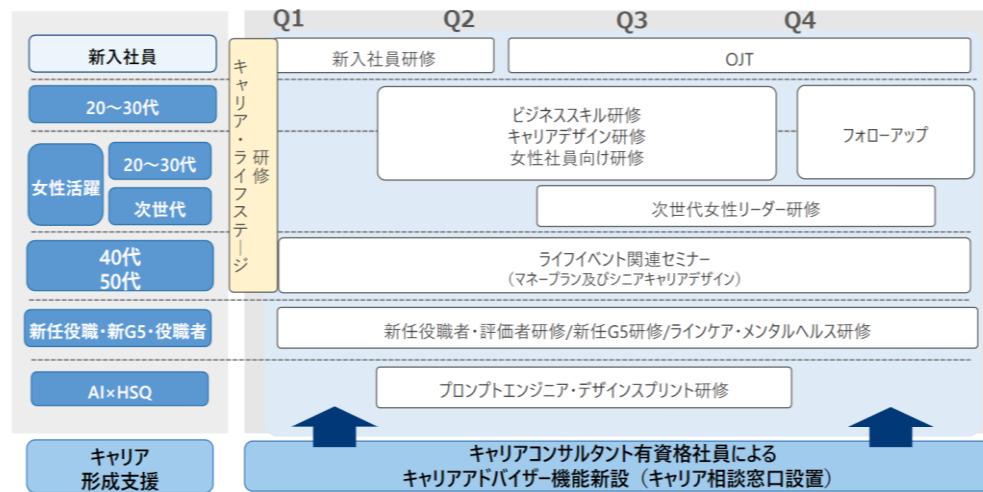
採用は上期進捗100%、技術教育はクラウド/AIに注力

■採用

- ・新卒採用（2025年入社予定）：19名
- ・キャリア採用：30名

■全社研修

- ・キャリア形成支援に注力

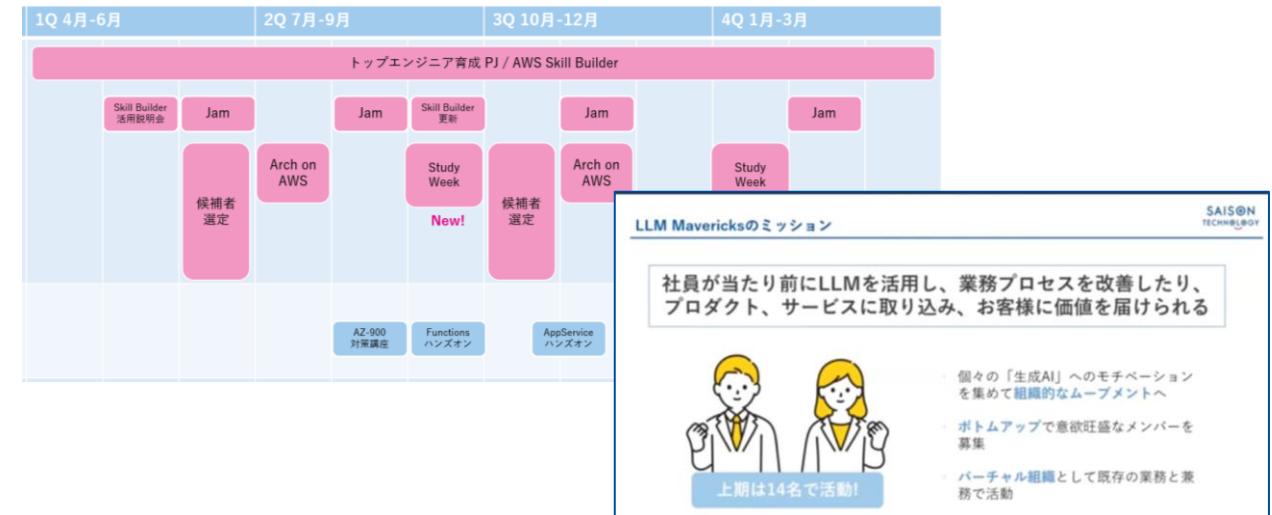


■技術研修

- ・トップエンジニア育成PJ（クラウド領域）
- ・AWSプライベート研修、Azure内製研修

■社内バーチャル組織活動

- ・クラウド推進（CCoE）
- ・生成AI活用の加速（LLM Mavericks）



事業シフトx技術シフトx人材シフト

3大クラウドのすべてに受賞者を輩出



Google Cloud Partner
Top Engineer 2024受賞



Microsoft MVP
Azureカテゴリ受賞



AWS表彰プログラムにて世界的プログラムの AWS Ambassadorsを含む4部門で5名が受賞



事業シフトx技術シフトx人材シフト

「スリープテック」「遠隔地勤務」など社員を支援する取組みを推進



葉山 誠 セゾンテクノロジー CEO ✅ @MakotoHayama279 · Aug 7
先日、当社の睡眠改善の取組みをワールドビジネスサテライトさんに取材いただきました。本日放送されるようです！
#ワールドビジネスサテライト #睡眠が一番大事 #wbs



東京からUターン、大好きな青森でリモートワークする理由 [PR] : 日経xwoman

woman.nikkei.comから

遠隔地勤務15名の居住地

10 道府県



北海道、青森県、秋田県、長野県
大阪府、岐阜県、兵庫県、広島県
福岡県、沖縄県



2024年8月30日 日経WEP社長会に参加



日経WEPの方に撮っていただいた葉山の様子です ©稻垣純也

サステナビリティ経営の推進



「人」「データ連携」「ガバナンス」
「環境」の
4つのマテリアリティに注力

社内消費電力量の約90%を占める
データセンターでのバーチャルPPA
開始で再エネ利用を拡大

サステナビリティ経営の推進

■ 営業利益1%寄付

当社ミッションやマテリアリティに
関連した活動を行う非営利団体の
活動を支援

- ・ ミッションに準じた、
視覚障害者のデジタルデバイド解消
(2団体、合計240万円)
- ・ マテリアリティ「人」に準じた、
経済格差・体験格差解消
(5団体、合計約410万円)
- ・ マテリアリティ「環境」に準じた、
自然資源と安全・安心な暮らしの支援
(2団体、合計約330万円)

■ 個人投資家様向け会社説明会実施

第19回 日経IR・個人投資家
フェア2024出展

※主催：日本経済新聞社

2024年8月23日
(会場とオンラインのハイブリッド実施)



2025年3月期通期業績予想

2025年3月期 通期業績予想（連結）

連結（単位：百万円）	2025年3月期 (業績予想)	2024年3月期との比較		
		実績	増減額	増減率
売上高	25,500	23,864	+1,635	+6.9%
営業利益	2,200	1,024	+1,176	+114.8%
経常利益	2,200	1,072	+1,128	+105.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,500	603	+897	+148.7%

備考

- ・ 売上高は、特定顧客向けシステム開発・運用ビジネスが縮小するものの、データ連携ビジネス（HULFT事業・データプラットフォーム事業）の拡大等により、增收を予定しております。
- ・ 営業利益及び経常利益は、引き続き「HULFT Square」等製品サービスの開発及び人的資本に対して費用投下をするものの、2024年3月期の流通ITサービス事業における受注損失等の臨時的要因がなくなることから、増益を見込んでおります。

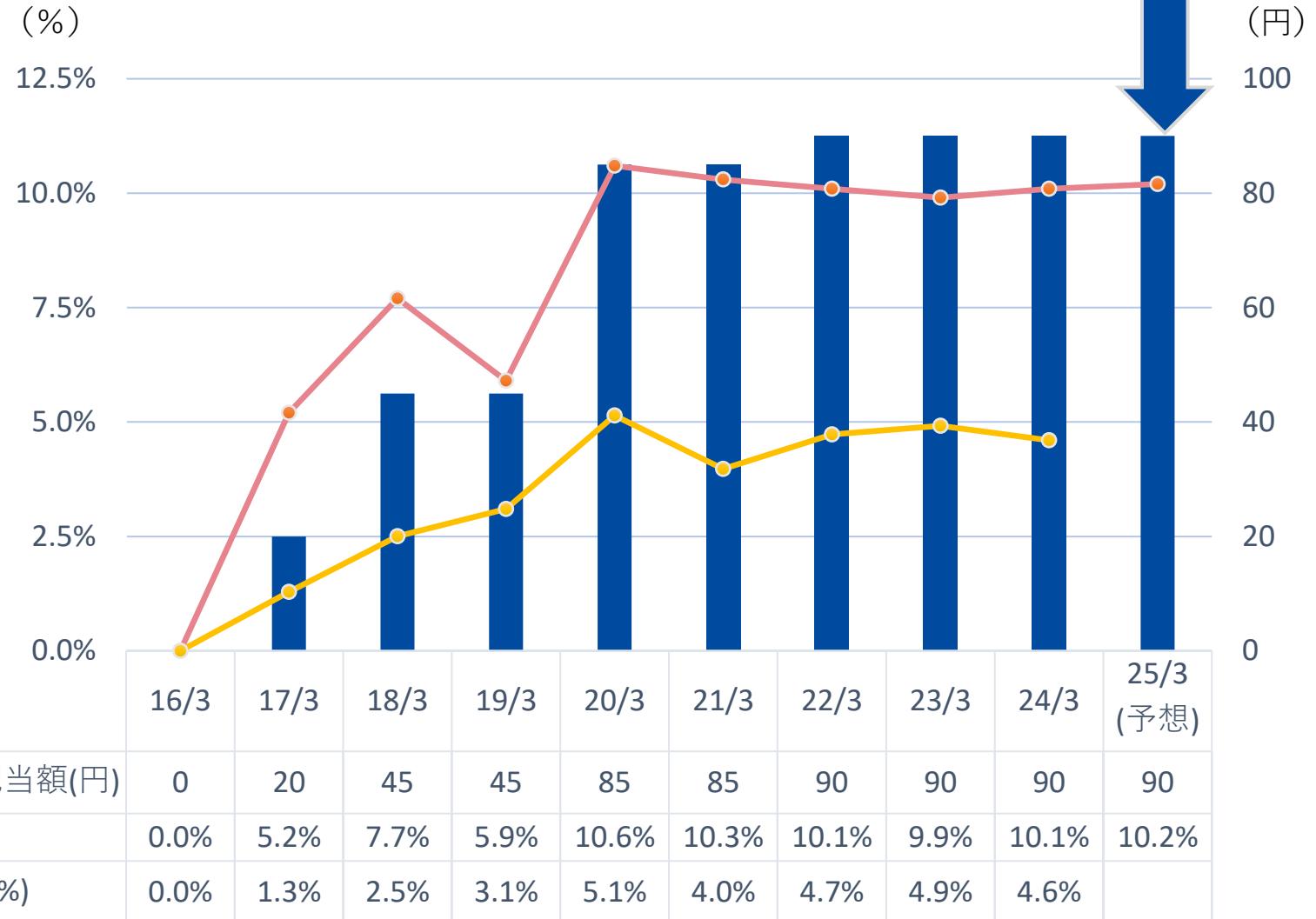
配当方針・配当予想

2025年3月期(予想)
90円/株
中間配当：45円/株

SAISON
TECHNOLOGY

配当方針

- DOE（自己資本配当率）
10%を目安とする
- 自己資本比率50%～75%を
維持し、最適資本構成を目指す
- 通期見通しの約1/2を
中間配当額とする



※配当利回り(%) = 1株配当額 ÷ 1株購入価額(3月末) × 100

Appendix.

2025年3月期中期連結受注実績

連結 (単位：百万円)	受注高			受注残高		
	前期との比較		2025年3月期 中間期	前期との比較		
	前期実績	増減率		前期実績	増減率	
HULFT事業	5,170	4,977	3.9%	4,562	4,342	5.1%
データプラットフォーム事業	771	1,161	▲33.6%	473	721	▲34.4%
流通ITサービス事業	1,717	728	135.6%	2,123	1,078	96.9%
フィナンシャル ITサービス事業	3,642	4,296	▲15.2%	4,167	4,745	▲12.2%
合計	11,301	11,165	1.2%	11,326	10,888	4.0%

2025年3月期中期 主要顧客別連結売上高

連結 (単位：百万円)	2025年3月期 中期		前年同期との比較			
	実績	構成比	前期実績	構成比	増減額	増減率
(株)クレディセゾン	3,395	29.2%	3,555	29.3%	▲159.8	▲4.5%
(株)日立システムズ	826	7.1%	849	7.0%	▲23.8	▲2.8%
ANAシステムズ(株)	755	6.5%	199	1.6%	556.6	279.5%
(株)アシスト	631	5.4%	650	5.4%	▲18.1	▲2.8%
(株)大塚商会	480	4.1%	419	3.5%	60.1	14.3%
(同)西友	451	3.9%	830	6.9%	▲378.9	▲45.6%
富士通(株)	427	3.7%	364	3.0%	63.0	17.3%
主要顧客売上高計	6,968	59.9%	6,868	56.7%	99.1	1.4%

用語	詳細
DataSpider Servista	異なるシステムの様々なデータやアプリケーションを、豊富なアダプタを使ってノンプログラミングで自由につなぐデータ連携ツール
HULFT	企業活動において発生する売上データや顧客情報、ログデータなど、ITシステムに蓄積されたデータの送受信を安全・安心に行うファイル転送ミドルウェア
HULFT DataCatalog	企業内で分散管理される様々なデータの概要（メタデータ）を自動収集してカタログ化するツール
HULFT Square	HULFT、DataSpider Servista及びマネージドサービスを組み合わせ、安全・安心なデータ連携・活用を可能にする日本発のiPaaS（Integration Platform as a Service）
HULFT-WebConnect	HULFTをインターネット経由で利用できるサービス

<お問い合わせ先>

株式会社セゾンテクノロジー

経営管理統括部 経営管理部

E-mail ir9640@saison-technology.com

T E L 03-6370-2930

東京都港区赤坂1丁目8番1号

赤坂インターシティAIR 19F

<免責条項>

本資料は、決算の状況および今後の経営方針、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。